

四郷ジュニアスポーツ・カルチャークラブ

JSC クラブだより

第4号

文責 奥村

R8年7月15日

夏休み前の四郷 JSC 練習が終了！

2026 FIFA ワールドカップサッカー大会も佳境に入り、ベスト4が出そろいました。前回優勝のアルゼンチンをはじめ、スペイン、イングランド、フランスが勝ち上がっています。7月20日の決勝にどのチームが勝ち上がるか楽しみです。

あと1週間で、夏休みがやってきます。四郷 JSC 活動は、4月下旬から週に2回それぞれの種目に分かれて3か月間練習を続けてきました。どの部活動も基礎練習や応用練習を積んで少しずつ上達してきました。今年はサッカー部、ミニバスケット部の練習前では荷物をきちんと整理整頓して置けているところが良かった点です。また、練習中に打撲や突き指等のけがが多く出てしまったことが、前半の反省点です。

それぞれ指導をしてくださっている先生、コーチより3か月の皆さんの様子や夏休みや今後の目標をお聞きしました。金管ファンファーレ部の松浦宏美先生は、「前半の練習、皆さんはよく頑張りましたね。初めてトランペットに取り組む4年生は少しずつ音が出るようになり、『かえるのうた』『キラキラ星』『聖者の行進』など演奏できるようになりました。5、6年生は取り組みたい曲を自分たちで探してとても上達しています。夏休みは自分のペースでじっくり楽器と仲良くなれる大チャンスです。ぜひ、いろんなジャンルの音楽をたくさん聴いて『音楽って楽しいな！』という気持ちをいっぱい味わってください。夏休みはたくさんの音楽に出会ってパワーアップした皆さんに、9月4日に会える日を楽しみにしています。休み明けには10月の発表会に向けてまたみんなで素敵なファンファーレ部の音を響かせていきましょう」と話してくれました。



ミニバスケットボール部の戸嶋義昭先生は、「今年の部員たちは例年より意欲的に練習に取り組んでいるように感じられます。すごく素晴らしいことだと思います。特に毎回の練習の最後の方に実戦練習を取り入れていることでバスケットボールの面白さも伝えられているかと思います。ただ、実戦練習を行う上ではバイオレーションになる規定やルールも覚えてほしいと思います。これからもバスケットボールの楽しさを感じられる練習を考えていきます。夏休みは、みんなが集まって練習ができないので、一人でもできるドリブルやボール慣れなどを行ってください。1日1回

ボールに触れることが大切です。」と語ってくれました。

サッカー部の大野克彦先生は、「4月に始まったサッカー部の活動、早くも前半が終了しました。なれない頭、もも、脚の部分を使ってボールの操作に苦戦していましたが、『継続は力なり』で練習し、技能も高まってきました。9月からはゲーム形式の練習が多くなります。楽しみにしてください。夏休みには「早寝、早起き、朝ご飯」、健康で安全に楽しく過ごしてください。」と述べてくれました。



雨天時、サッカー部は体育館にてミニゲーム練習

- 連絡：・JSC 活動前には暑さや児童の状態を確認しながら活動を進めています。水筒の水が不足している子も見受けられるので、JSC の活動がある時は多めの水分やタオルを持たせてください。
- ・金管ファンファーレ部は楽器を持ち帰りますので、取り扱いにはご注意をよろしくお願いします。
 - ・夏休み明けの再開日は9月4日（金）からです。お楽しみに！